

日時: 2007年9月29日(土) 13:30~15:30

場所: 大阪赤十字血液センター研修室

出席者: 地区社会奉仕委員長 他委員

地区内RC社会奉仕委員長(60名)

織田大阪府赤十字血液センター献血部長 他7名

地区社会奉仕委員会

委員長 江上 清夫

(豊中千里RC)

本年度の社会奉仕委員会では、重要な取組として、献血の推進を行っております。そこで、各RCの会員皆様に献血していただいた血液の供給過程を見学して頂き、献血に対する認識を高めるための研修会を開催致しました。

当日は、大阪府赤十字血液センター、織田献血部長より、献血の現状をスライドで説明して頂き、献血に対する理解と協力をお願いしたいとの講話がありました。

休憩後、血液センター内の取組を知るため、血液センターの見学を行い、検査、製剤、採血、そして供給という工程を、三班に分かれ、見学を行いました。

人間の生命を維持するために欠くことのできない血液は、まだ人工的に造ることができません。又、血液は生きた細胞で、長い期間にわたって保存することもできません。輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えず私たちの献血が必要であることを、痛切に感じた次第であります。

最後に、小川献血副部長より、今後とも献血の推進をお願いしたいと挨拶があり、閉会しました。

当日、ご多忙の中、ご出席いただいた皆様に心より御礼を申し上げます。

